

頑張る地方応援プログラム

都道府県名	さがけん 佐賀県	市町村名	たけおし 武雄市
プロジェクト名	かんきょうほぜん 環境保全プロジェクト	新規・継続の 区分	継続
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 環境問題が全国的にクローズアップされてきている中、環境にやさしい循環型社会形成を目指す。このため、施策を推進の指針として、武雄市循環型社会形成計画を策定し、計画に基づきごみの減量化や資源化を目指した取組み等を推進する。</p> <p>(具体的な成果目標) 排出される廃プラの量 H18年度 20トン H22年度 361トン 排出される資源物の量(古紙) H18年度 1,143トン H22年度 1,400トン (古布) H18年度 155トン H22年度 150トン</p>		
プロジェクトの期間	平成19年度～21年度	政策分野の分類 (~)	
住民への公表の方法(ホームページアドレス等)	http://www.city.takeo.lg.jp/shisei/plan/ganbaru/		
プロジェクトを構成する具体の事業・施策			
名称	事業概要	総事業費 (単位:千円) (うちH21事業費)	
武雄市循環型社会形成計画の策定	環境にやさしい循環型社会形成を目指した施策を計画的に推進するための指針として武雄市循環型社会形成計画を策定する。 【事業年度】平成19年度	0 (0)	
廃プラリサイクル推進事業	家庭、事業者等から一般ごみとして排出されているプラスチックごみの分別収集を推進し、再利用資源としての活用を推進するとともに、ごみ処理施設に搬入するごみの減量化を推進し焼却処理経費の軽減を目指す。 平成19年度は、合併した旧北方町においてモデル地区として実施しており、平成20年度以降、市全体として取り組んでいく。 【事業年度】平成19年度～21年度	33,695 (13,740)	
資源物回収推進事業	ごみの再利用化を推進する取組みとして、古紙・古布などの資源物を地域婦人連絡協議会や子供クラブが中心となり取組みがなされている。今後、更に資源化率の向上を図っていくため、市民の資源物回収の取組みを推進する。 【事業年度】平成19年度～平成21年度	18,200 (5,400)	
総計		51,895 (19,140)	
その他特記事項			